

みやぎ仙台商工会 経営発達支援計画

令和6年度 事業実施状況及び評価について

みやぎ仙台商工会における経営発達支援計画の概要 (本計画の詳細は本会ホームページをご参照願います)				
実施期間	・令和3年4月1日～令和8年3月31日			
目標	<p>地域小規模事業者に対する長期的な振興のあり方を踏まえ、本計画の5年間は以下の目標を掲げ経営発達支援事業を実施し、小規模事業者の経営の持続的発展を支援する。更に、事業実施に当たっては、仙台市や各支援機関との連携のもと、環境変化や消費者ニーズに対応した事業計画の策定とその着実な実施について、経営指導員等が事業者に寄り添った伴走型支援を行い、新たな需要開拓による経営力向上の支援に努める。</p> <p><目標></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業計画策定支援強化による経営力向上の推進 2 事業承継と創業支援の強化による地域小規模事業者の維持・拡大 3 個店の魅力創出と情報発信による販路拡大支援 4 職員の支援力向上と支援体制の構築 			
理事会報告 予定時期	・令和6年度 第5回理事会（令和7年3月開催予定）			
経営発達支援 事業評価 検証委員会	<p>・開催日 令和7年2月5日 ・開催場所 みやぎ仙台商工会 本所研修室</p>			
	<p>・出席者(委員構成) (順不同・敬称略)</p> <p>委員長 嶺岸 義雄 みやぎ仙台商工会 会長 委員 加藤 和彦 // 副会長 委員 大久保博信 // 副会長 委員 穴戸俊一郎 日本政策金融公庫仙台支店 国民生活第二事業 事業統括 委員 菅原 大介 仙台市経済局産業政策部商業・人材支援課 課長 委員 樋口 雅彦 宮城県商工会連合会広域支援部企業支援課副参事兼課長</p>			
実施状況 評価結果	<p>・実施状況</p> <p>経営発達支援事業の目的である、販路開拓・経営力向上に直結する「事業計画策定」に取り組む事業者を掘り起こすため、各種セミナー開催や支援施策等の情報提供等を通し、事業計画策定支援による個社の経営力向上に努めた。</p>			
	<p>・事業評価等</p> <p>1 各事業は下記の基準値で評価いただきました。(評価基準日:令和6年2月7日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A 目標を達成することができた。(100%以上) ・B 目標を概ね達成することができた。(80%～99%) ・C 目標を半分程度しか達成することができなかった。(30%～79%) ・D 目標をほとんど達成することができなかった。(30%未満) <p>2 支援事業に対する委員からの意見</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援事業等</th> <th>意見内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業計画策定後の支援に関する事業</td> <td>ゼロ金利も解除となり小規模事業者は非常に厳しい状況にある。その中で、事業計画策定後のフォローアップ支援が事業継続の生命線である。みやぎ仙台商工会はフォローアップ支援数も目標を達成しており、伴走型支援の状況が伺える。次年度もフォローアップ支援を継続願いたい。</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 総評</p> <p>※物価高騰等の影響を受け、小規模事業者の経営は厳しい状況にある。次年度も事業計画作成支援者の掘り起しと、継続的なフォローアップにより事業の持続的発展を伴走型で支援する。</p>	支援事業等	意見内容	事業計画策定後の支援に関する事業
支援事業等	意見内容			
事業計画策定後の支援に関する事業	ゼロ金利も解除となり小規模事業者は非常に厳しい状況にある。その中で、事業計画策定後のフォローアップ支援が事業継続の生命線である。みやぎ仙台商工会はフォローアップ支援数も目標を達成しており、伴走型支援の状況が伺える。次年度もフォローアップ支援を継続願いたい。			

1 経営状況の分析に関する事業

職員による巡回・窓口相談、経営計画作成セミナーや確定申告等相談機会を捉え、調査対象となる小規模事業者をピックアップし経営状況等の把握と経営課題の明確化に努めるとともに、今後の事業計画等策定の基礎資料とした。また今年度は、県下商工会で新たに導入された新システム「経営支援システム Plus」による経営分析も行い、補助金申請前や融資申込時の財務分析として活用した。

事業項目	単位	計画	実績	達成率	評価
経営分析件数	件	90	103	114.4%	A

2 地域の経済動向調査に関する事業

①地域経済動向調査

国・県等が提供する経済動向等の各種統計データを活用した地域経済動向調査を行い、管内の景気動向等を把握する。把握したデータは専門家と連携して分析し、小規模事業者に対する経営計画策定等の基礎資料として情報提供を図り、1月に本会ホームページにて公開した。

・目標

事業項目	計画	実績	達成率	評価
RESAS を活用した地域経済動向分析の公表回数	1回	1回	100%	A
各種統計データ※を活用した地域経済分析の公表回数	1回	1回	100%	A

※中小企業景況調査報告書（全国商工会連合会・宮城県商工会連合会）や宮城県の経済動向、観光統計データ等

②中小企業景況調査・小規模企業景気動向調査

地域の産業の状況や経済動向等について、一定時期毎に変化の実態等諸情報を迅速・的確に収集・提供し、経営改善普及事業の効果的な実施に資した。

i) 調査対象企業

製造業	建設業	小売業	サービス業	合計
3社	3社	4社	6社	16社

※建設業の1社については、小規模企業景気動向調査の調査事業所。

ii) 調査時期等

令和6年4月～6月期、令和6年7月～9月期、令和6年10月～12月期、令和7年1月～3月期

3 需要動向調査に関する事業

「売れる商品づくり」や「消費者ニーズを捉えたサービスの展開」等による新たな販路開拓支援を目的に、消費者ニーズ調査と商談会におけるバイヤー調査を実施した。

消費者ニーズ調査については支援事業者2事業所を選定の上、9月から10月にかけて事業所施設内で来店者アンケート調査を実施した。商談会におけるバイヤー調査については、4月に出展者募集を実施したところ、1事業所より申込があり、11月14日に開催されたビジネスマッチ東北2024秋に本会も同行し、出展ブースに来られたバイヤーに対してアンケート調査を実施した。

これらの調査結果は、経営支援専門家の分析結果や提案を報告書に取りまとめの上、令和6年12月に各支援事業者にフィードバックを行った。

事業項目	単位	計画	実績	達成率	達成率
消費者に対する需要動向調査事業者数	件	2	2	100%	A
上記調査、1件あたりのサンプル数	件	30	74	247%	A
バイヤーに対する需要動向調査事業者数	件	2	1	50%	C
上記調査、1件あたりのサンプル数	件	5	33	660%	A

4 事業計画策定支援に関する事業

事業者の意識改革を促しつつ、セミナーや個別相談会を通して、経済動向調査や経営状況の分析により明らかにした経営資源や外部環境状況、更に需要動向調査によって得られた買い手のニーズ等を踏まえた事業計画策定を支援するとともに、上記分析結果等に基づいた中長期的な事業計画策定の支援、ひいては経営力強化に繋がる事業計画の策定を支援した。

事業項目	単位	計画	実績	達成率	評価
事業計画策定支援件数	件	63	54	85%	B
創業計画策定支援件数	件	5	8	160%	A
事業承継計画策定支援件数	件	2	0	0%	D

5 事業計画策定後の支援に関する事業

事業計画を策定した全ての事業者を対象に進捗状況だけでなく、事業遂行上の課題に対しても外部の専門家と連携の上、課題解決に向けた適切なフォローアップ支援を実施するとともに、売上・利益等の検証を踏まえ事業成果を意識したフォローアップ支援を実施した。

事業項目	単位	計画	実績	達成率	評価
事業計画策定フォローアップ事業者数	件	63	74	117%	A
上記フォローアップ延べ件数	回	252	401	159%	A
上記利益率3%以上増加件数	件	32	10	31%	C
創業計画策定フォローアップ事業者数	件	5	1	20%	D
上記フォローアップ延べ件数	回	30	1	3%	D
上記売上目標達成件数	件	2	1	50%	C
事業承継計画策定フォローアップ事業者数	件	2	0	0%	D
上記フォローアップ延べ件数	回	8	0	0%	D
上記利益率3%以上増加件数	件	1	0	0%	D

6 新たな需要の開拓に寄与する事業

宮城県商工会連合会や関係団体が主催する展示会の情報を周知するとともに、商談会への出展勧奨に努めるなど、中小・小規模事業者の商品・販売力向上と販路開拓、事業機会の創出・拡大に繋げるための支援を行った。

事業項目	単位	計画	実績	達成率	評価
県内バイヤー等との個別商談会支援 (主催:宮城県商工会連合会)	参加件数	2件	0件	0%	D
	成約件数	2件	0件	0%	D
ビジネスマッチ東北出展支援 (主催:東北ニュービジネス協議会、東北地区信用金庫協会等)	参加件数	2件	1件	50%	C
	成約件数	2件	2件	100%	A
ニッポン全国物産展出展支援 (主催:全国商工会連合会)	出品件数	2件	0件	0%	D
	出品売上額	15万円	0万円	0%	D
SNS ツール活用支援 (主催:宮城県商工会連合会)	支援件数	2件	4件	200%	A
	売上増加率	105%	115%	109%	A

※ビジネスマッチ東北 2024.11.14 会場:夢メッセみやぎ ・出展者数:10ジャンル 約540件 ・来場者 6,300名

① 会場の様子

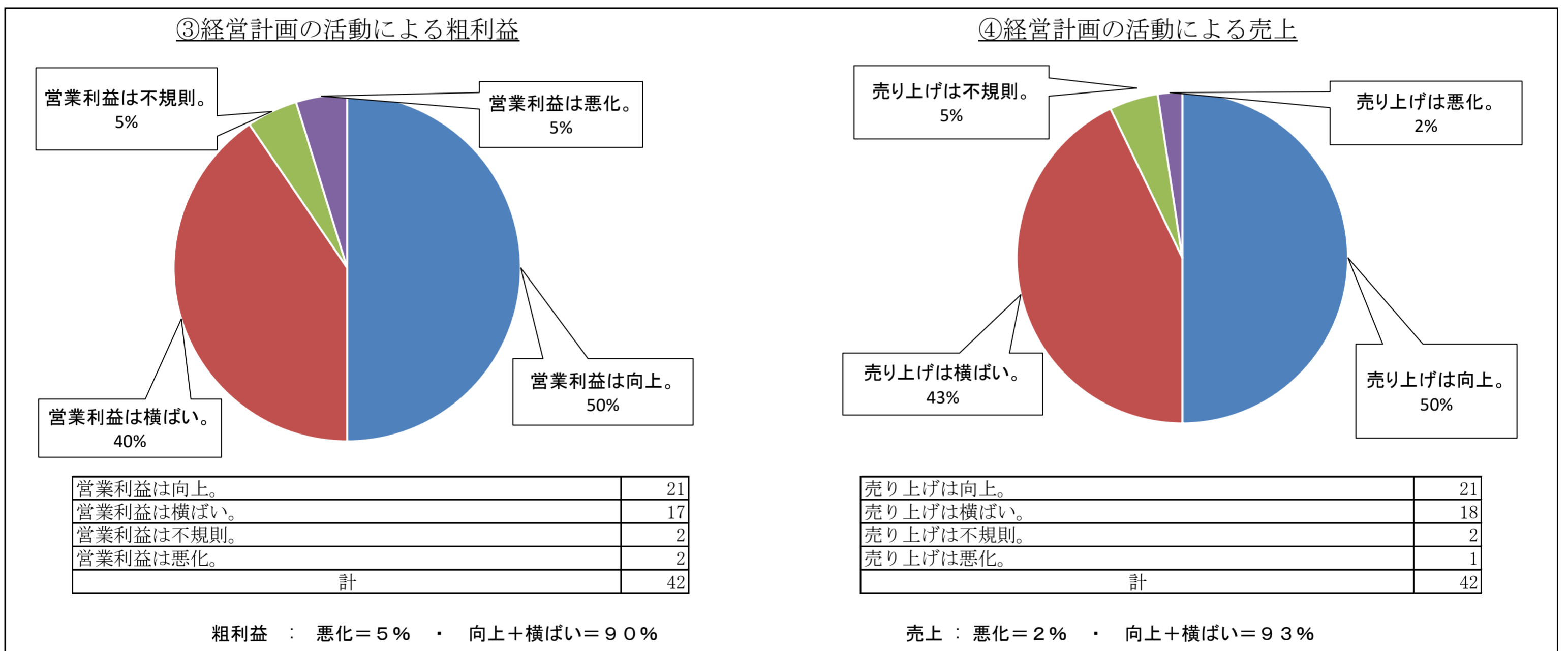
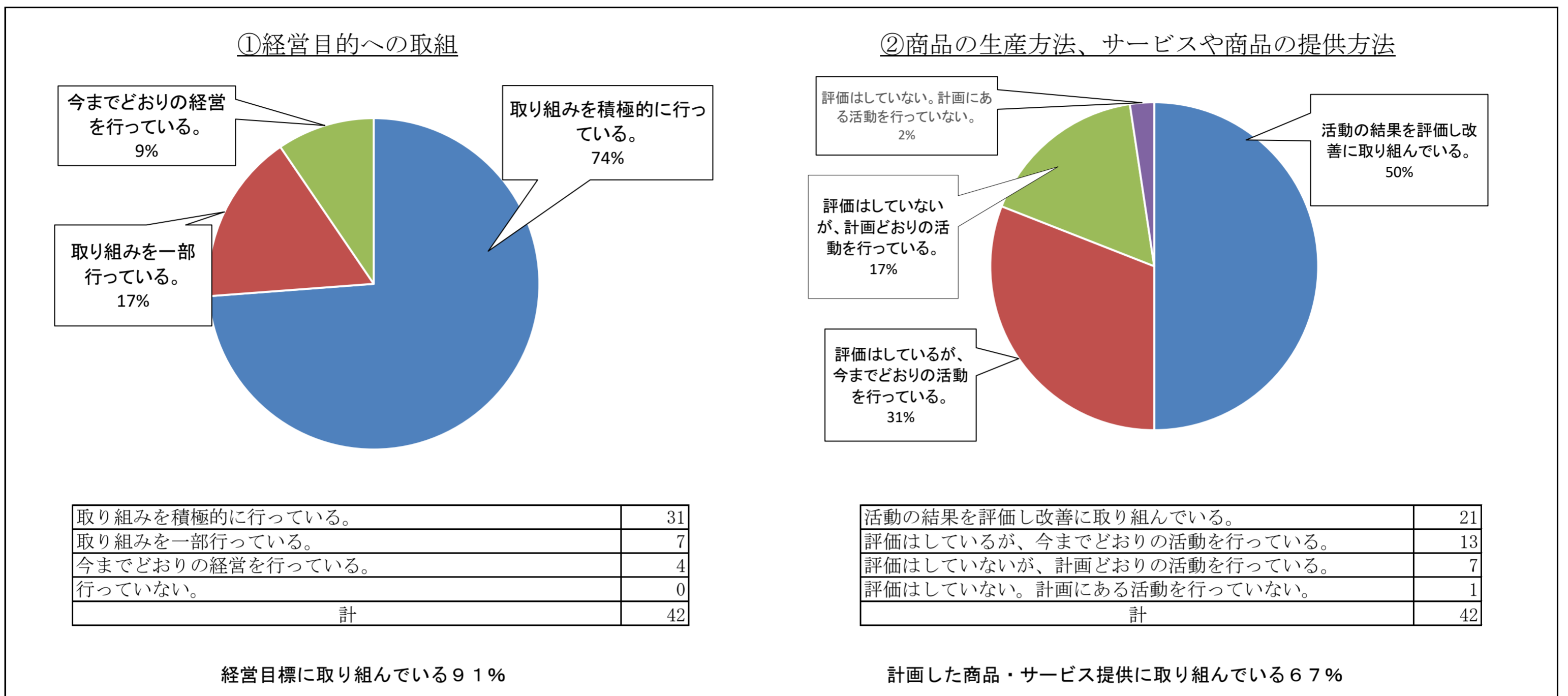


② 食品製造販売業



事業計画策定者の取り組み状況

※補助金採択者42事業所に対するヒアリング調査結果



エネルギーや食料品を中心とした物価の高騰に伴う価格転嫁の対応が厳しい状況下、巡回訪問や各種セミナー開催、支援施策の情報提供を通し、「事業再構築」「生産性向上」等の新たな事業活動等に取り組む支援事業所の掘り起しと、新規事業展開や販路開拓に向けた事業計画作成と円滑な計画推進を支援しました。

その結果、商談会の出展を支援するとともに、新たな事業活動の計画策定の基礎となる「経営分析」は目標達成率114.4%(103件)、経営分析に基づいた「事業計画策定」は目標達成率85%(54件)、「創業計画策定」については目標達成率160%(8件)の計画策定を支援しました。

更に、補助金採択者42件をヒアリング調査したところ、91%が経営目標達成に取り組んでおり、その結果 売上が向上した・横ばいの合計が全体の93%。粗利益が向上した・横ばいの合計が90%となるなど、会員事業所の販路開拓等を支援するとともに、会員事業所においては事業計画に基づいた事業活動が重要であるとの認識を深めていただいたことは大きな成果でありました。その一方、売上・粗利益共に悪化した支援者に対しては、計画の実施結果を踏まえた計画の見直し等のフォローアップ支援を継続して参ります。

ついでには、今後も事業計画策定支援者の掘り起しと、計画推進のフォローアップ支援に力を入れるとともに、あらゆる機会を通して、事業計画策定の重要性の周知と経営支援施策の活用推進に努め、会員事業所の経営力向上による事業の持続的発展を支援して参ります。